

ヒト胚性幹細胞・ヒトiPS細胞・ヒト組織幹細胞に関する 生命倫理委員会 議事録 (2021-1) 要旨

日 時：2021年4月27日(火) 15:00～15:30

場 所：Zoomによるweb開催

出席者：福田恵一(委員長)、三村将(副委員長)、仲嶋一範、青木大輔、洪実、唐澤貴夫、
中井智子、東嶋和子、櫛島次郎

欠席者：金井隆典、谷川瑛子、佐谷秀行

議 事：

福田委員長より、本日の会議は当委員会内規第2条第1項の要件の全てを満たしており会議が成立したと報告された。

(1) 委員紹介(資料1)

福田委員長より、委員会開催にあたり、以下委員の交代の紹介と出席者による自己紹介が行われた。

- ・2017年10月～ 弁護士 加賀美博久先生 → 弁護士 中井智子先生
- ・2018年4月～ 内科学(神経) 鈴木則宏先生 → 内科学(消化器) 金井隆典先生

(2) 審議

1. 修正申請について(資料2)

研究(使用)責任者：坂口光洋記念システム医学講座 洪実 教授

課題名：動的遺伝子ネットワークの多次元構造解析による高精度な細胞分化制御技術の開発

変更内容：実験内容の追加、研究者の追加および削除

本課題について、使用計画の変更(「(6) 使用の方法及び期間」の方法の変更)に関する審査を行った。使用計画の変更の理由について使用責任者の洪実教授から説明があり、質疑応答を行った結果、計画変更の必要性が認められたことから、審議の結果、委員会として承認することとした。

なお、洪委員は当該課題使用責任者のため本審議及び判定には参加していない。

判定：承認

2. 修正申請について(資料3)

研究(使用)責任者：内科学(循環器) 遠山 周吾 専任講師

(前任 内科学(循環器) 藤田 淳 特任准教授)

課題名：ヒト胚性幹細胞を用いた心筋細胞への分化誘導法開発に関する研究

変更内容：研究(使用)責任者の変更、研究者の追加および削除

本課題については、福田委員長が当該審議課題研究者のため、議事進行は三村副委員長が行った。

使用計画の変更（使用責任者の変更）について、後任の遠山 周吾専任講師が、ヒトES細胞の使用に関する指針第8条に規定する使用責任者の要件を満たしており、使用責任者として適任であるか審議を行った。

審議の結果、使用責任者として適任であることを確認し、委員会として承認することとした。
なお、福田委員長は当該審議課題研究者のため本審議及び判定には参加していない。

判定：承認

以上